

第 50 回北海道バルーンフェスティバル

ゼネラルブリーフィングデータ

【大会名称】

第50回北海道バルーンフェスティバル [日本気球連盟公認]

【大会競技期間】

2023年8月10日(木)～8月13日(日)
日の出 4:30 / 日没 18:30 (期間統一)

【エリア】

上士幌町航空公園メイン大会ローンチサイト(8495/8975)を中心に競技地図にあるノータムエリア内で行います。

【エントリー状況】

- ・総エントリー機数 63機
- ・競技参加気球 53機
- ・オフィシャル/イベント 10機

【競技規定】

日本気球連盟標準規定を基本にローカルにアレンジしています。

【競技役員】 別紙

【採点、順位】

- ・1000ポイント方式で採点順位を決定します。
(注)本大会より記録員(オブザーバー)配置無しの1000ポイント方式に変更しております。
- ・チーム総得点でチャンピオン、上位順位チームを表彰します。

【表彰、賞品について】

賞金総額：200万円

(総合順位総額：150万円、賞金レース総額：50万円)

■■■大会総合順位

・上位入賞者には賞金・賞品を授与します。

総合順位	賞金	賞品
1位	100万円	記念品／かみしほろ大岩賞
2位	20万円	記念品
3位	10万円	記念品
4位	5万円	記念品
5位	4万円	記念品
6位	3万円	記念品
7～10位	2万円	

■■■賞金レース

・大会最終日(8月13日)の午後から賞金レースを実施します。

順位	賞金
1位	30万円
2位	8万円
3位	5万円
4～10位	1万円

※航空公園 ローンチサイトへのFINを実施予定

※オフィシャル機／イベント参加機も賞金レースに参加可能です

※悪天候などで賞金レースが中止になった場合、賞金は次回以降の大会に持ち越します。

■■■冠レースの設定

冠レースと称したタスクまたはゲームを設定し、本大会の協賛社様などからご提供いただいた下記の賞品を用意しております。

1. 日本気球連盟 50 周年メモリアルタスク

2023 年は日本気球連盟ができて 50 周年の年になります。

その記念イベントとして、「日本気球連盟 50 周年メモリアルタスク」の賞品を日本気球連盟よりお預かりしました。同タスクでのタスクトップの選手に賞品を贈呈いたします。

2. サッポロビール・ポッカサッポロ北海道杯

賞品:北海道限定サッポロクラシックビール、ポッカサッポロ北海道社製品など

3. キッコーマン杯

賞品:北海道産大豆を使ったキッコーマン社製品など

◎かみしほろ大岩賞について

平成 30 年 7 月に逝去された故大岩正和様の、第 1 回大会から長きにわたる本大会へのご助力と、上士幌町における熱気球の礎を築かれた功績を称え、第 45 回大会より「かみしほろ大岩賞」が設立されました。総合優勝チームには、本町の象徴と言える熱気球の街路灯と十勝の山並みが彫金された記念の盾を贈呈します。

【競技者】

- ・チームは競技者(パイロット)をフライト毎に変更することができます。
- ・エントリーチェックはタスクブリーフィング毎に確認します。

【会場】

競技本部	山村開発センター2F 第2研修室
ブリーフィング会場	山村開発センター 大ホール
デブリーフィング会場	山村開発センター 大ホール
公式掲示板	山村開発センター 玄関前

<ブリーフィング時間(予定)>

□8月10日(木)	5:00	※ゼネラルブリーフィング終了後
	15:00	
□8月11日(金)	5:00	
	15:00	
□8月12日(土)	5:00	
	15:00	
□8月13日(日)	5:00	
	14:00	※賞金レース用ブリーフィング

※変更する場合がありますので、インフォメーションには注意して下さい。



【競技エリア】

- ・競技地図 競技委員会発行の5万分の1の平面地図を使用します。
U.T.Mコード対応になっています。
MAP DATUM(WGS84) ※基準測地系

- ・ノータム 別紙（配布資料に含む）

- ・PZ レッドPZ:競技地図に記載されています

PZ1～PZ8及び地図に記載されていないPZ9。

PZ9詳細 8913/9081

半径 300m以内ランディング禁止

地上空 800 フィート以下フライト禁止

イエローPZ(ジャガイモ環境保全地域):離着陸禁止

- ・大会ローンチポイント (8495/8975)

- ・ローンチサイト内の車輛乗り入れは、「Lパス」がある車両のみとします。

- ・ローンチサイト南側の駐車場の使用は、Aパスがある車両のみとします。

- ・ローンチサイトへの出入りについては、南側出入り口(道道上土幌上音更線側)ではなく、可能な限りローンチサイト北側(町道42号線)から通行してください。

航空公園会場 駐車エリア



【競技規定の留意点】

2.3 飛行経験による制限

概ね10時間・・・着陸等フィールドにおける条件はよくないので、自分の力量に合わせて無理な飛行決断をしないよう特にお願ひします。
10時間に満たない競技者は、必ず10時間以上の機長経験者を同乗させてください。

3.5 損傷

器具、材料は準備していないので自力かメーカーで行って下さい。報告とチェックは忘れずにお願ひします。

3.8 ゼッケン

レイアウト時にゴンドラの前後に付けて下さい。付け忘れのないようにお願ひします。

第5章 異議申し立てと抗告

異議申し立ては、大方大部分を5.1(競技データの照会)で進めたいので、ご協力をお願ひします。

第6章 オブザーバー

今大会はパイロットがオブザーバーを兼ねます。オブザーバーシートに結果を記入し、デブリーフィングを受けてください。(マーカーを投下したが、競技役員の計測範囲外の場合は、必ずGPSでデジットを記載してください。)

8.5 競技規定の変更

第15章での変更(タスクのアレンジ)をする場合がありますので、タスクブリーフィングで変更をお知らせします。

9.4 地主の許可

個別の離陸地、マーカー搜索、着陸後や回収には地主の許可を受けて下さい。チームの記念品を添える等良いコミュニケーションを図って下さい。

(地主＝地権者、耕作者、使用者)

9.17 離陸の許可

ローンチサイトでは、競技気球へ区画の割振りを行います。区画表にて確認をお願ひします。

ローンチマスターの配置及び離陸の許可は行いませんので、競技者は自分の判断と責任で安全を確保したうえで離陸をお願ひします。

12.3 ゴールリスト

ゴールリストは別紙のとおりです。

12.18 ロストマーカ―

ロストマーカ―の際にはチームから 2,000 円を徴収します。

ロストマーカ―の際には、500タスク・ポイントペナルティーが科せられます
畑でロストマーカ―になると、収穫時に機械が故障する可能性があるため、発見しやすい位置での投下をお願いします。

14.2 ランキングオーダー

Cグループ確定後のフライトは認めますが、フライトプランを申し出て下さい。競技気球や大会スケジュールの妨げにならないようお願いします。

(確認者・・・競技委員長 巴携帯 090-1644-7501)

副競技委員長 山崎携帯 080-1866-2962)

※競技フライト開始後のキャンセルは認められません。

14.5 計測

計測は、ゴールから200m又は採点エリア内は競技役員によりテープまたはGPSにより行い、それ以外はパイロットがGPSにより行う。

【オフィシャル気球について】

・タスクブリーフィングに出席し、競技委員長とフライトプランを調整して下さい。

[バルーンの詳細]

<エントリーNo.>	<気球名>
No.61	ウインドノット2
No.62	RiverVillage
No.63	アルスくん号

【安全対策の確認】

備品等のチェック 高度計、消火器、ハーネス、ホイッスル、パイバル、連絡機器、安全対策組織機構・連絡網、作物・家畜対策マニュアル、送電線、交通安全

【ファンサービス】

8月11日(金)及び12日(土)にバルーングローを行いますので、参加協力をお願いします。
参加希望チームはインフォメーション2記載のエントリーフォームにてお申し込みください。

以上

第50回北海道バルーンフェスティバル競技役員

競技運営役員

- 競技委員長／巴 康考
- 副競技委員長／山崎 大地
- セーフティオフィサー／太田 耕治
- チーフスコアラー／岡田 直
- チーフデブリファー／中村 哲士
- サブチーフデブリファー／瀬戸 千尋
- デブリファー／有井 ななみ・石川 和・大坂 凧咲・近藤 優斗・坂下 和輝・沢座 大輝・高畑 志帆・中村 千富美
- 気象チーフ／三好 廉
- 気象サブチーフ／野原 こずえ
- 気象／瀧口 依緒里／木田 克則
- 計測チーフ／四戸 智昭
- 計測サブチーフ／小林 倫典
- 計測／大原 拓人・国重 航平・小林 瑠加・白石 圭・鈴木 千尋・野崎 寛一・前阪 賢吾・松井 優介
- 計測スペシャルパートナー／株式会社データベース・株式会社土木技術コンサルタント・平田技術コンサルタント株式会社・株式会社安井測量設計事務所
- 競技総務チーフ／武藤 ひろみ
- 競技総務／菅原 あす香・野崎 亜依・深川 優菜
- フライトメンター／副島 弘杜・梶原 日和・横畑 拓人(気象)